

神奈川工科大学

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030 入試課 TEL 046-291-3000 (HP) <https://www.kait.jp/> (E-mail) nys@kait.jp

資料請求



請求ハガキ	巻末ハガキ
料金	無料
完成時期	5月中旬

2024年度に学部学科を再編。「工学部」「情報学部」「健康医療科学部」の3学部体制に。新たな学科として、工学部「応用化学生物学科」、情報学部「情報システム学科」が誕生。

■学部・学科組織(2024年度)

- 工学部
機械工学科175 / 電気電子情報工学科128 / 応用化学生物学科145
- 情報学部
情報システム学科80 / 情報工学科170 / 情報ネットワーク・コミュニケーション学科110 / 情報メディア学科180
- 健康医療科学部
看護学科80 / 管理栄養学科40 臨床工学科40

大学GUIDE

KAIT Vision60

神奈川工科大学は2023年に創立60周年を迎え、これを機に、20年先までを見据えた長期ビジョン「KAIT Vision60」を策定しました(KAIT=Kanagawa Institute of Technology)。伝統を礎にしなが、未来社会を支える新たな技術と人材を生み出します。

4つの基本方針 創立以来、実学を重んじ、学生の個性に応じた教育を柱に日本の実学を担う人材を輩出してきた神奈川工科大学。今後のさらなる発展をめざし、「4つの基本方針」を掲げました。未来社会を支える新たな技術と人材を生み出し続け、地域の知の拠点として、豊かで持続可能な未来へ貢献します。

「未来を担う人をつくる」「未来を担う知をつくる」「未来を担う絆をつくる」「未来を担う力をつくる」

体験を重視し、成長が実感できる学び

●「数理・データサイエンス・AI教育」を展開

高度に情報化された未来では、「データサイエンス力」「データエンジニアリング力」「ビジネス力」のスキルを持つことが当たり前になるでしょう。そしてこれらのスキルに不可欠なのが、データサイエンスやAIを理解し活用する知識や技術です。神奈川工科大学では講義を聴くだけでなく、先進AI研究所で研究開発中のテーマに触れ、AIによる社会課題の解決を創造するなど、体験・探究・プロジェクト型の新しい授業方法を取り入れます。

●「MDASH応用基礎レベル」認定を取得

神奈川工科大学の数理・データサイエンス・AIの教育は、文部科学省の教育プログラム認定を獲得しています。全学教育は、MDASHリテラシーレベルに2021年度認定されました。さらに発展的内容を含む工学部・情報学部などの教育プログラムは、MDASH応用基礎レベルに2022年度認定されました。今後は、神奈川工科大学とし

ての特色を加え、産学官で活躍できる人材の育成に取り組んでいきます。

●基礎教育支援センター

数学、物理、化学、生物、英語といった基礎科目の個別指導が受けられます。全学生が予約なしで利用可能。高校での学習範囲から専門基礎科目の入門部分まで、教員が丁寧に個別指導します。さらに、論文等の書き方についても相談できます。

●ユニットプログラム

異なる授業で学ぶことが多い「講義」「実験・実習」をひとつの授業で一貫して学ぶことができる、独自のプログラム。講義から時間を空けずに、理論をしっかりと頭に入れたまま実験・実習に取り組み、学習効果を高めます。一連の流れで、「課題設定・解決能力」「チームワーク力」「コミュニケーション力」などを身につけます。

●産学連携プロジェクト教育

企業と連携し、共同プロジェクトとして一緒に課題に取り組んだり、企業の現場に触れたりしながら、実践的なスタイルの学習で経験値を高めます。

●KAITプロジェクト

授業や研究室での研究活動以外で、学生が自主的に行う活動です。全国大会や世界大会への出場、地域貢献や環境保全活動など内容はさまざまで、大学から各種サポートが受けられます。現在進行中の「フォーミュラEVプロジェクト」は、自動車好きが集まったプロジェクト。「全日本学生フォーミュラ大会」が定めたレギュレーションに基づき、フォーミュラスタイルの競技車両を学生たちが自らの力で1年間かけて構想・設計・製作します。

学部紹介

●工学部

新たな技術の開発によって社会の課題解決に貢献するために、専門分野の垣根を越えた広い視野と知見を備えた人材を育成します。「ものづくり革新」や「超スマート社会」に求められる対応力と課題解決力を養い、今の技術を駆使する力を身につけた上で、次の技術を創造する力を磨き上げます。各専門分野を横断的に学べる機会を用意し、機械×自動車×環境・電気×IT・化学×生物など、複数の専門分野の知見を集結させ、新たな技術展開につなげます。

●情報学部

超スマート社会に向け、急速にニーズが高まっている情報技術者を育成します。学生の興味・関心に合わせ、

柔軟に対応する「学部内転科制度」があり、学科を変更しても4年間で卒業可能なカリキュラムを用意しています。将来は、ソフトウェア開発やネットワーク構築、セキュリティ管理、コンテンツ制作、ハードウェアシステムの設計といった領域で活躍し、世の中を発展的に革新していく高度情報技術者を育てます。

●健康医療科学部

さまざまなアプローチで医療を支え、人々の健康や命を支えていく有為な人材を育成します。看護師・保健師、管理栄養士、臨床工学技士の国家資格取得に向け、各学科で専門的なスキルを磨きます。また、多職種が連携する「チーム医療」に不可欠な資質・知識・技術を養う多職種連携教育も推進しています。さらに、理工系大学ならではのメリットとして、ICT技術を網羅した学びも用意。次世代の医療人にふさわしいスキルを修得することができます。

CAMPUS情報

●KAIT広場

神奈川工科大学は「学生本位主義」の大学です。常に学生や高校生の「未来」を考え、その気持ちを具体化したKAIT広場は「入」や「経験」「挑戦」に出会うことができる場所。ここでは、自分の「未来」に出会うためのさまざまな取り組みを行っています。



KAIT広場

●KAIT工房

学生のものづくりに対する夢や希望をかかなる場所、気軽にものづくりの楽しさを体験できる場所。約2,000㎡という広大で落ち着いた空間の中で、学生の自主的・創造的活動を促進していくため、設備等を提供し、専門スタッフによる助成、助言等を行います。「施設」「設備」

学部生給付奨学金(入学前予約型)を新設

従来の奨学金に加えて、2024年度より、独自の「学部生給付奨学金(入学前予約型)」を新設。入学前に給付奨学金の目途が立つため、安心して、進学準備をすることができます。募集人員は1学年50人で、年間60万円(原則4年間)を給付。対象は、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜(一般入試・共通テスト方式)のいずれか出願予定者。



KAIT工房

「道具」「アドバイス」などの面で、学生の自由な創作活動を支援しています。

●学生専用駐車場

キャンパスに隣接した学生専用駐車場には、自動車約260台を収容できるスペースを確保。駐車場利用料は年間24,200円で、周辺の駐車場料の3分の1ほどに抑えています。また、オートバイ約450台、自転車1,000台の収容が可能な専用駐輪場を、無料で提供しています。

卒業後の進路

●満足度の高い就職を実現

充実した就職サポートに加え、先輩たちの社会での活躍が社会からの高い信頼となり、大手企業をはじめとした高い就職率へとつながっています。2022年度の就職率は98.5%でした。

また、注目すべきは満足度の高さ。2022年度に就職先が内定した学生のアンケートでは、「就職内定先に「満足している」「だいたい満足している」と答えた学生は98.3%に上ります。

キャリアアドバイザー制度

学生一人ひとりの適性に合った就職に徹底的にこだわった支援。1年次から支援プログラムを段階的に実施。個人面談を重視し、業界や職種のアドバイスを行うなど、きめ細かなサポートを行います。

これまでの主な就職実績

きんでん、本田技研工業、JVCケンウッド、日産自動車、NSW、モスフードサービス、NTT東日本、シャープ、JR東日本、ソフトバンク、富士通ゼネラル、大塚商会、国立国際医療研究センター病院、日清医療食品など

オープンキャンパス2024

【日程】 4/21(日)、5/26(日)、6/9(日)、7/28(日)、8/10(土)、8/25(日)、10/6(日)

【内容】 大学概要・系統別ガイダンス、在学生によるキャンパスツアーなど
*無料送迎バス、開催時間等、詳細は大学HPでご確認ください。

資料請求方法：巻末ページの「パンフレット一括請求」をご覧ください。